



市民参加と情報公開 ・ 暮らしはそのまま政治です

つくば・市民ネットワーク会派通信

2025年 春 会派活動報告

発行:つくば市議会会派 つくば・市民ネットワーク
あさのえくこ・川田青星・川村直子・小森谷さやか
Tel&Fax:029-859-0264 つくば市二の宮2-1-3クラブビル1F
tsukubahotnet@ybb.ne.jp https://tsukuba-net.jp

私たちは市政について市民とともに考え、議会活動に励んでいます。これまでの活動では、市民の声をもとに他自治体の事例などを「調査」し、一般質問や委員会を通して具体的な「提案」をすることで、数々の政策を実現してきました。これからも市民の暮らしを守るため、議会のさらなる活性化に取り組みます。



つくば市議会議員
市民経済委員会委員長

あさのえくこ



つくば市議会議員
都市建設委員会副委員長

かわだ あおる
川田 青星



つくば市議会議員
福祉保健委員会委員

かわむら なおこ
川村 直子



つくば市議会副議長
総務文教委員会委員

こもりや
小森谷さやか

2024年度 つくば・市民ネットワークの要望で実現したこと

- 高等学校等通学費用の補助開始
- 校内フリースクール(Sルーム)の拡充
- つくバス通学利用への配慮(バス停新設、運行時刻)
- 民間保育所への保育士配置補助実施、国基準を上回る配置へ
- 自校式給食を、まずは一校から開始することを決定
- 市費による日本語学習支援員の配置



- 水道水少量利用者の負担の緩和
- 2024年度つくタク料金値上げ案を撤回
- 地域交流センターの居場所機能の強化
- 公共施設バリアフリー化整備方針の策定
- つくば市災害ハザードマップの更新
- 「洞峰公園協議会」設置へ



- 高齢者・障害者を対象とした期日前投票用タクシー助成券を発行
- 荃崎老人福祉センター入浴施設改修計画の策定
- 情報コミュニケーション条例制定へ
- 障害者・難病者の日常生活用具補助の拡大(人工内耳の電池、たん吸引機の発電機)
- 障害者やジェンダーに配慮した国保健診の案内



- ダイバーシティ推進室の創設
- 会計年度任用職員の処遇改善
- 配偶者暴力相談支援センターの設置へ



- 「気候市民会議つくば2023」74提言のロードマップの具現化へ
- 生物多様性センター及び協議会の設置へ
- 子どもの香害及び環境過敏症状に関する実態調査への協力

2024年度に実現した政策からピックアップ!!



期日前投票用のタクシー券 実現しました!

2024年10月27日の選挙にて「期日前投票用タクシー運賃助成券」(以下タクシー券)が導入されました。現在つくば市内に投票所は76ヶ所ありますが、投票所が遠かったり、坂道を登らなければいけなかったりと、投票所までの移動に困難を抱える方がいます。こうした事情を抱え、投票に行きたいのに行けないという事態を避けるため、市民ネットから今回のタクシー券を提案しました。

対象は高齢者タクシー運賃助成や障害者タクシー運賃助成を受けている方です。市から対象者4,368名にタクシー券が配布され、うち242名の利用があったとのことです。

新年度予算でもタクシー券の予算が組み込まれており、夏の参院選や県知事選で配布されます。タクシー券が届いたという方は、ぜひ利用してみてください!



2024年10月27日の選挙で導入されたタクシー券



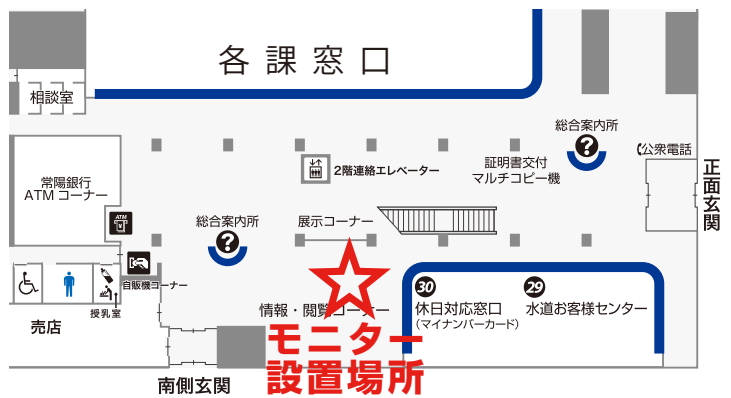
市役所1階ロビーで 議会中継が見られるように!

2024年6月より市役所1階のロビー(情報コーナー)で本会議中継が見られるようになりました。来庁した市民が本会議の生中継を目にすることで、議会を身近に感じられるよう期待しています。



つくば市議会は改選ごとに議会基本条例の実施状況を点検し、議会改革を進めています。今回のモニター設置もその一環です。

次に実現したいことは字幕表示です。より市民にわかりやすい議会を目指してこれからも提案していきます。



2025年度にめざすこと

◆ 市政への市民参加

「つくば市市民参加推進に関する指針」の条例化

◆ 環境に配慮した住みやすいまちづくり

原発から再生可能エネルギーへの転換、「つくば市ゼロカーボンシティ」の実現、気候市民会議つくば2023ロードマップの施策の実施、動物愛護協議会の設置

◆ ごみ減量への取り組み

バイオマス資源(剪定枝、落ち葉、刈り芝など)のリサイクル、事業所から排出される紙類等回収システム、生ごみ自家処理(ダンボールコンポストなど)の推進

◆ 安全・安心な食

有機農業の推進、学校給食への有機農産物利用推進、遊休農地の活用促進

◆ 福祉の充実

児童発達支援センターの機能充実、医療的ケア児ショートステイ事業の実現、情報コミュニケーション条例の具現化、生活困窮者支援

◆ こどもがすこやかに育つ環境づくり、教育

放課後に自由に過ごせる居場所の拡充、不登校支援対策の拡充、外国につながる児童生徒の支援拡充、公立幼稚園3年保育の拡充、教育大綱の実践、学校図書館の充実

◆ 公共交通の利便性向上

公共交通活性化協議会への公共交通利用者の参加、利用者アンケートの実施、つくバス・つくタクの利便性向上と充実

◆ 選挙投票環境の向上

期日前移動投票所(バス・ワゴン車)の導入、投票入場券への音声案内コード使用、投票所にコミュニケーションボードや車いすなどをわかりやすく設置

◆ 人権

ジェンダー平等、LGBTQ理解促進、同性パートナーシップおよびファミリーシップ制度の実現、子どもの権利条例制定

